

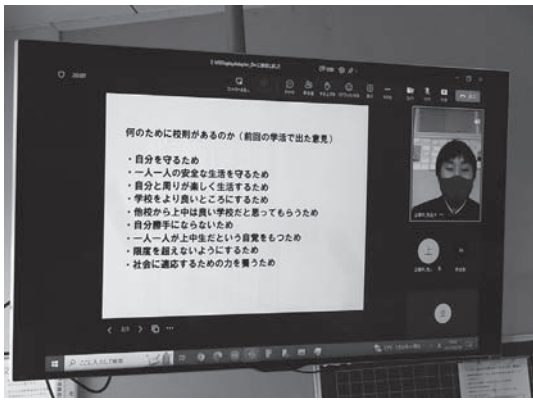
『上磯中学校の校則を美しく整える』

～自主・自律・自治の力の育成を目指して～

上磯中学校では、昨年度から「生徒心得を美しく整える」をスローガンに、校則の見直しに生徒と教師が一緒に考えながら取り組んでいます。

校則を見直す過程でより良い中学校生活について自分たちで考えることにより、自らを律する力と自治の力を磨き育てることを狙っています。

学級で校則を見直し、出された意見を生徒会書記局が集約して改訂案を提示し、さらに学級で話し合いを進めていく過程を繰り返しながら校則見直しを前年度か



書記局によりリモート配信の様子

ら始め、昨年度の時点で教室に教科書類を置いてよいなど見直しが行われ、いくつかの項目が完全実施されています。今年度は前年度に完全実施された事柄

についての状況確認から始め、見直してほしいという意見が最も多かった頭髪や身だしなみについての見直しに取り組みました。

5月に全校で行われた話し合いは、タブレットを活用してリモートで行いました。生徒会書記局がリモートで全学級に指示を出し、各学級で学級会を進めていきました。

話し合いをするうえで大切にしたいことは、禁止事項を少なくした上で「授業や運動に支障がなく、学校という場におさわしい身だしなみを全校生徒一人一人が自分で考えられるようにしたい」という生徒会書記局が出した方針にそって話し合うということです。改訂案について各学級で活発な話し合いが行われるなかで、ただ単に改訂案に賛成か、反対かだけではなく、書記局の改訂案に変えた場合に起こりうる心配事も含めて話し合うこと

を意識しながら進めてもらいました。また、「頭髪・身だしなみ」以外にも見直すべき事項についても考えてもらったところ、たくさんさんの意見が出されました。このことから生徒の校則への関心度が高まったと考えられます。

話し合いの結果を受けて出された改訂案は現在試行期間中で、保護者の皆さんにもおたよりでご理解、ご協力をお願いしているところです。

今後は、試行後の課題や改善点を洗い出し、生徒大会を経て、完全実施となっていく予定です。生徒大会に向けての活発な意見交流も楽しみです。

生徒と教師が共通の目線で校則改正に取り組み、家庭での協力も得ながら「チーム上磯中」として校則改正に取り組んでいきたいと思えます。



学級会の様子

Kamityu Pride
美しく整える

一学期の上磯中学校の様子を受けて、前年度からのスローガン「美しく整える」に加え、上磯中学校としての誇りや意地をもってもらいたいという願いを込めて、「上中プライド (Kamityu Pride)・美しく整える」という新スローガンが浦田校長から新たに打ち出されました。

そして、浦田校長からは全校生徒に向けて、「自らの力で物事を考え問題を解決する生徒」になってほしい、そして上磯中学校の伝統である「ATM(あいさつ・時間・みだしなみ)」に加えて、「3K(考える・会話する・行動する)」を意識して生活し、それらを身に付けていってほしいというお話がありました。

また、この「3K」を意識した授業改善にも取り組んでいくこととなります。「3K」を意識した生活を送り、前述した校則改正についての取組もより良いものにしてほしいと思います。

(上磯中学校 教諭 吉澤 優子)